

件名：

【中部防災推進ネットワーク】メールマガジン Vol.36

本文：

2023年9月22日

■+■-----
+■┘ 中部防災推進ネットワーク
メールマガジン Vol.36
■┘-----

各 位

中部防災推進ネットワークの参画メンバーの皆さまに、
メールマガジン（2023年9月号）を配信します。

※メールマガジンのバックナンバー、これまでの会合の
発表資料等は中部防災推進ネットワークホームページに
掲載しています。

<中部防災推進ネットワークホームページ URL>

<http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/kyoso/chububosai-nw.html>

1. 本ネットワークの参画団体のご寄稿

今回の寄稿はございません。
次回までお待ちください。

2. 本ネットワークの参画団体からのお知らせ (防災イベントの予定等)

今回はイベントのご案内はありません。

3. 編集後記（事務局・協力団体のひとこと）

中部防災推進ネットワークに事務局として参加しております
中部経済産業局 [REDACTED] です。

さて、今年の6月22日に「Meet up Chubu レジリエンス」というイベントを開催しました。

<https://www.chubu.meti.go.jp/b35innovation/meetupchubu/event/vol19.html>

(「Meet up Chubu」は、中部経済産業局と中部経済連合会が主催する、共同研究や新事業展開に向けた連携パートナーを探索するためのオープンイノベーションプラットフォームであり、現在は月に2回、その時々テーマを設定し、オフライン/オンラインハイブリッドでイベントを実施しています。)

当日は、降雨データの精緻化、紙データの電子化による災害時の復旧力向上、災害リスクの低い山づくり、災害時に実際に動ける力の養成、に関するサービスを展開する4社のスタートアップ企業から、各社が目指すレジリエンスな社会やその実現への貢献についてプレゼンテーションをしてもらいました。

会場では、企業の新事業担当部署や災害担当部署の方々等が参加し、4社のアイデアや技術に熱心に聴き入っていました。

イノベーションの担い手として注目を集めるスタートアップ企業ですが、防災・災害対策の分野でも多くのサービスが展開されており、こういったスタートアップとの出会いが、地域企業のより効率的で実効性のある防災・災害対応につながるのではないかと期待しています。

また、企業がこれらスタートアップと協業し、防災・災害対応分野での新事業を立ち上げて行くことも世の中の防災・災害に関する雰囲気を変えて行くのではないかと考えています。

私は今年度始めに現在のポストに着任しましたが、7年前にも、少し内容が違うものの、災害に関する業務を担当していました。

地域の企業の方とお話しすると、7年前課題だったことは、あまり変わらず現在も課題であることがわかりました。その課題は簡単には解決できませんが、この7年間に新たなステイクホルダーとして登場したスタートアップなどを巻き込みながら一つでも課題解決ができればと考えています。

中部防災ネットワークの皆様とも、情報共有、意見交換、連携できるところから連携し、一緒になって進めていきたいと考えていますので、どうぞよろしく願いいたします。

(経済産業省中部経済産業局

)